



Hello, Hong Kong!

宮崎縣香港事務所通信
2025年1月 vol.18



6県スクラムで焼酎・泡盛を売り込め!

2024年12月、日本の「伝統的醸造」がユネスコ無形文化遺産に登録されることが決まりました。香港では世界中から各地の名酒が輸入されてきますが、日本の伝統的な蒸留酒である焼酎・泡盛はまだほとんど認知されていないのが現状です。

そのような中、香港に拠点を持つ九州・沖縄の6県（福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄）がスクラムを組んで、焼酎・泡盛をもっと「知って」「試して」「買って」もらおうと2年前から連携して活動しています。

その名も、焼酎・泡盛プロモーショングループ（SAPG）。2024年も8月を皮切りに、香港のお酒好きが集まるイベント「Hong Kong Sake Festival」や、日本関連の団体がブースを出す「踊ろう!秋祭り」、香港を中心としたアジアのビジネスリーダーが集まるHong Kong Asia Society主催のコンベンションレセプションなど、さまざま場所に出張し、無料試飲やソーダ割の販売などを行ってきました。



Hong Kong Sake Festival 2024試飲ブースホテルで3日間開催。香港のお酒好きが集結



ビクトリアパーク「踊ろう!秋祭り」では香港の焼酎バーと連携してソーダ割などを販売



Hong Kong Asia Society レセプションでの試飲ブース。世界ビジネスリーダーがゲスト。

そしてSAPGにとって今年度最大のイベント、Shochu and Awamori Festival 2024を11月13日、香港中心部の中環で開催しました。

会場は、世界で焼酎を広めようと各地で活動されている著名なバーテンダー、後閑 信吾（ごかん しんご）氏が監修するバー、GOKAN。今年7月に高級バーがひしめく中環地区にオープンするや否や、高い人気を博している注目のバーです。

前半は、後閑氏による香港の若手バーテンダー等に向けたセミナーと、焼酎・泡盛を使ったカクテル製作のデモンストレーション。ジンやウォッ

カといった他のカクテルベースとの違いなど、参加者は熱心に聞き入っていました。

後半は一般客に開放したイベント。各県の焼酎・泡盛を使ったスペシャルカクテルや、ソーダ割・水割などを販売。台風接近により天候が優れない状況にも関わらず、入店待ちの方が出るなど大盛況でした。

日本と比較して食事中にお酒をたしなむ習慣が少ない香港。今後間口を広げていくためには、日本国内とは違った楽しみ方、提供の仕方を提案していく必要があると考えています。



後閑氏の説明を熱心に聞くセミナー参加者



J-POPが流れ、にぎわう店内



各県の焼酎・泡盛を使ったスペシャルカクテル

みやざき地頭鶏 シェフ招へい

11月19日から3日間、みやざき地頭鶏事業協同組合が香港の焼鳥店シェフや卸売事業者を宮崎へ招へい。香港事務所でも支援しました。みやざき地頭鶏の食鳥処理工場の視察や、地鶏炭火焼きやチキン南蛮など宮崎の郷土料理の試食、宮崎の料理人との意見交換などが行われました。

初めて宮崎でみやざき地頭鶏を食べたシェフからは「うまみ・甘みが強く感じられとてもおいしい。みやざき地頭鶏の高いポテンシャルに驚いた。」と高い評価をいただきました。

今回視察に参加した焼鳥店では、来年度にみやざき地頭鶏のイベントを実施予定です。



食鳥処理工場の視察



地鶏炭火焼き料理人との意見交換

きんかんの季節到来

12月上旬から香港の量販店でも本県産の温室きんかんが販売されています。

香港では旧正月(春節)にきんかんの鉢植えを飾る習慣があり、縁起の良い果物として知られています。鉢植えのきんかんは食べてもおいしくないため、以前はきんかんの果実を生で食べる習慣はありませんでしたが、近年は日本産のハウスきんかんが香港でも出回るようになり、生で食べることも少しずつ浸透してきています。

1月中旬からは、本県産完熟きんかんも香港で販売される予定ですので、多くの香港の方に甘くおいしいきんかんを楽しんで欲しいです。



春節の時期に飾られる鉢物



量販店で販売される本県産温室きんかん

香港KONNE 2周年感謝祭

12月4日から香港・尖沙咀にある香港みやざき館KONNE(運営: Genki-ya)で歳末感謝祭が始まりました。購入金額100HKD毎にスタンプゲット、スタンプ5個でミニ特産品とみやざき犬のキーチェーンをプレゼント。さらに10個まで集めた方には特産品福袋を贈呈します。

初の週末となる7日(土)にはむうちゃんも駆けつけてくれました。

今回のキャンペーンにより、多くの香港の方に県産のお菓子や調味料などを知っていただき、香港KONNEのリピーターになっていただくことを目的としています。



むうちゃん登場!



特産品福袋



SNSでの情報発信

飲茶で一息

先日、両親が香港にやってきました。

少し混んだ地下鉄に乗った際、父親が目の前に来るや否や、座っていた若者がずっと立って席を譲りました。「もう席を譲られる歳になったのね」とニヤニヤする家族の視線を気にしながら有難く座席に座る父。

毎日電車通勤していても分かりますが、香港の方は高齢者や小さい子どもを抱えた方などに実によく席を譲ります。

大都会で周りの人にあまり干渉せず、対人関係もビジネスライクなところがある香港ですが、弱い立場の人に対して思いやりを示す、というマナーについては徹底されている気がします。



私も仕事帰りの電車の中で高齢の男性に譲ってみる…と、広東語で何やらニコニコと穏やかに話かけてくるではないか。苦笑いしながらあわてて『何言ってるかわからない』のジェスチャー。まだまだ生粋の香港居民にはなりきれない私です。(坂)